

城南かわら版

上田城南地域協議会だより

令和2年3月31発行

(第14号)

発行:上田城南地域協議会

ごあいさつ

昨年は台風19号の集中豪雨により城南地域も過去にない緊急対応を経験しました。

様々な課題は残りましたが、「自分の命は自分で守る」を基本に、危険予知を考えて、早めの対応を行えたらと考えます。

西暦1632年に上田城主仙石政俊のもと、知恵と協働(手弁当)で、子孫の繁栄を願って作り上げた灌漑用水路である六ヶ村堰は、小牧村、諏訪形村、神畑村(上畑村)、上田原村、御所村、中之条村の六ヶ村を潤す全長6500mの今も灌漑用水、防火用水として重要な役目を果たす水路です。これは城南地域で古の時代から互いに協力を惜しまず結束して大事業を成し遂げてきた証です。今日、困難な時節でも先人に負けないよう結束して計画、実行、検証、行動、を共有して時代を切り開いて行きましょう。

大きな課題として、「住みよい暮らしやすい地域」「安全・安心な地域」があり、これらは地域が一丸となって解決へ立ち向かって一步一步歩いていきましょう。今日では、共働き世帯が多く、核家族化が進行しています。地域全体で子どもを育てる環境を整え、子どもを一人の人間として接し、時には叱っても子どもの言い分を聞く余裕をもち、お互いに納得を得る。地域で育てられた子どもは生きて行く力を身につけてほしいと思います。

自己実現へと目的を持って歩む姿が見えて来ると考えます。九つ叱っても一つ褒める、褒められた事はずっと忘れません。励みにもなります。年を重ねても褒めて貰うと嬉しいものです。



会長 柳澤 政次

上田城南地域協議会への諮問がありました

令和元年11月12日に開催された第3回上田城南地域協議会において、第二次上田市総合計画「地域の特性と発展の方向性」の見直しについての諮問が上田市からありました。諮問案件に対する審議及び答申は、地域協議会の重要な役割の一つです。地域協議会において検討を進め、3月26日に市長へ答申を行いました。

諮問の内容

第二次総合計画は、平成28年から10か年にわたる計画で、令和2年度までの前期計画を進めてきました。

この5年間の取組の進捗状況、地域の課題や情勢等の変化などを踏まえ、検証と見直しを行い、後期計画の策定を進めていきます。その際、9地域協議会ごとにまちづくり計画として策定されている「地域の特性と発展の方向性」の記述部分も同時に見直しを行います。

「地域の特性と発展の方向性」は、自然や文化などそれぞれの地域の特性を生かしながら、将来の発展に向けて地域が取り組むまちづくりの方向性を示すもので、各地域協議会が審議を行いました。



▲諮問の様子

答申の内容

城南地域の特性や課題を踏まえ、将来の発展に向けて地域が取り組むまちづくりの方向性を審議しました。

答申においては、地域防災力の向上、交通の利便性・安全の確保、健康・福祉の充実、子育て支援など、誰もが安全・安心で快適に暮らすことのできるまちづくりを進めるための方向性が示されました。

上田城南地域協議会への意見聴取がありました

令和元年9月27日に開催された第2回上田城南地域協議会において、上田市から「地域協議会の見直し(案)について」意見を求められました。見直し案の内容は、設置単位や委員数を地域の実情に合わせて見直したいというものです。この意見聴取に対し議論を進め「あらためて地域協議会の役割を明確にするとともに、自治会、住民自治組織との役割の違いも明確にすること」という内容を意見書として回答いたしました。

この意見聴取は市内の9地域協議会すべてに行われ、これらの意見を集約した上での回答が令和元年12月16日にあり、「設置単位については全会一致とならなかったことから現行のまま」「委員数については地域の実情に応じて20人以内の委員数を決定する」とし、今後の地域協議会のあり方は、「今回の意見や今後の住民自治組織の活動状況を踏まえ、次期委員の任期中に再度検討する」となっています。

わがまち魅力アップ応援事業 実施状況

平成20年度からスタートしました「わがまち魅力アップ応援事業」は、まちづくりの主役である市民の皆さん自らが、創意工夫により地域の魅力を高め、市民の交流を促進する、自主的・主体的な取組を市が支援する事業です。令和元年度は、上田城南地域管内で3件の事業が実施されました。

No.	団体名	事業名	事業内容	事業年数
1	川辺・泉田地区 自治会連合会 実行委員会	川辺泉田地域の歴史を後世に 伝承する事業	川辺小学校内郷土資料室を地域住民が 主となり手づくりで整備することによ り、郷土資料室として機能させ、地域 の歴史や文化を広く伝承し、地域への 愛着を育むことを目的とした事業	2/2
2	諏訪形誌刊行 委員会	諏訪形誌刊行事業	諏訪形自治会の歴史を地域住民へ伝承 することにより、地域への愛着や一体 感の醸成が期待される事業	4/5
3	千曲清流会	地域の魅力発信と学びの場 づくり事業	地域振興と活性への情熱を継続し、次 世代に繋げること、地域の観光資源の ブラッシュアップによる更なる魅力ア ップと環境学習活動の継続及び学びの 場の教育資源化を目的とした事業	1/5

※新規事業の募集は、令和元年度をもって終了しました。

上田城南地域協議会 第7期委員名簿 (50音順 敬称略)

相田賢治	井出祐三郎	小野澤義和	小林とみ子	新谷靖代	○関美佐子	竹内久子	田玉治實	中澤照夫	中村亜季	中村恵美子	根橋寛	羽田孝子	堀内正敏	増澤吉雄	宮澤裕子	◎柳澤政次	矢野孝夫	若林みどり	渡辺里香
------	-------	-------	-------	------	-------	------	------	------	------	-------	-----	------	------	------	------	-------	------	-------	------

◎会長 ○副会長 (任期 令和2年3月31日まで)

☆☆☆☆☆ あとがき ☆☆☆☆☆

◆地域の課題や上田城南地域協議会、地域協議会だよりに対するご意見・ご感想をお聞かせください。
いただきましたご意見は上田城南地域協議会の中で、地域の声として協議・検討してまいります。

【上田城南地域協議会事務局】

城南公民館 (☎ 27-7618 FAX 27-7467)
市役所 市民参加・協働推進課 (☎ 75-2230 FAX 22-4130)